

平成25年3月19日(火)

新 渉外・融資支援システム 「SKYBANK(スカイバンク)」の稼働について

- 平成25年3月22日(金)より、新 渉外・融資支援システム「SKYBANK(スカイバンク)」を稼働いたします。
- 新システムの活用により、渉外・融資業務の効率化・高度化を図り、営業力を強化いたします。

株式会社トマト銀行(取締役社長 中川 隆進)では、平成25年3月22日(金)より、フューチャーアーキテクト株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役会長兼社長 金丸 恭文)が提供する地域金融機関向け戦略業務系クラウドサービス「SKYBANK(スカイバンク)」を利用した新 渉外・融資支援システムを稼働いたしますので、お知らせいたします。

当社は、平成24年4月にスタートした中期経営計画「トマトMOTTO³プラン」の重点目標に「営業力パワーアップ」を掲げ、営業人員の増強、営業時間の創出、営業能力の向上による営業力強化に取り組んでおります。このたび、「営業力パワーアップ」の取り組みの柱として新システム「SKYBANK(スカイバンク)」を導入し、渉外・融資業務の効率化・高度化を図り、営業力を強化いたします。

新システムの活用により、営業活動などで収集・蓄積したお客さま情報をシステムで一元管理し、全役職員が最新の情報を共有化いたします。また、蓄積した情報をデータベース化し、渉外活動や融資業務に活かすことで、渉外担当者などの大幅な業務効率化を見込んでおります。こうして蓄積されたお客さまの情報や業務効率化で生み出された時間を最大限活用することで、お客さまニーズにあった提案営業を一層強化してまいります。

なお、「SKYBANK(スカイバンク)」の導入は、全国の金融機関で当社が初となります。



SKYBANK
にんげん大好き—トマト銀行



トマト銀行

BANK NEWS RELEASE

<http://www.tomatobank.co.jp/>

【新 渉外・融資支援システムの主な特徴】

1 お客さま情報の一元化と社内共有化

- ⇒ 営業活動や融資業務などで収集・蓄積したお客さま情報をシステムで一元管理し、全役職員がリアルタイムで共有できるデータベースを構築いたします。
- ⇒ 日々の営業活動で得たお客さまのご相談など、あらゆる情報をデータベースに入力し、関係部署間で最新の情報を共有いたします。
- ⇒ そうした情報を分析・活用することで、お客さまの潜在的ニーズをいち早く把握するとともに、多様なニーズに全社一体となってお応えしてまいります。

2 渉外・融資業務の作業プロセスを大幅に効率化

- ⇒ データベースに一元化したお客さま情報を渉外・融資業務で共有することで、事務負担を大幅に削減いたします。
- ⇒ 融資業務における一連の業務プロセスを電子化し、案件受付から貸出実行までの時間短縮やペーパーレス化などにより、渉外担当者のデスクワークを約25%削減できる見込みです。
- ⇒ 蓄積されたお客さま情報や業務効率化で生み出された時間を最大限活用することで、お客さまニーズにあった提案営業を一層強化してまいります。

3 システムサポートによる渉外・融資業務のレベルアップ

- ⇒ 受付案件の管理や実行予定日など、複数システムに点在する期日情報を自動収集し、データベース化することで、期日管理にかかる担当者の業務効率化を図ります。
- ⇒ 蓄積されたお客さま情報に基づき、渉外業務におけるお客さまへのご提案ポイントやヒアリングポイントのほか、融資業務における与信判断ポイントなどをシステムがナビゲートすることで、全営業社員の渉外・融資業務のレベルアップを図ります。

「SKYBANK(スカイバンク)」とは

フューチャーアーキテクトが全国20行以上で実施した金融業務コンサルティング、システム構築および保守運用サービスで蓄積した経験とノウハウを結集させ開発した地域金融機関向け戦略業務系クラウドサービスです。

コア業務である「営業推進」、「預かり資産販売」、「融資審査」、「収益管理」、「リスク管理」などを統合的に提供します。

＜フューチャーアーキテクト株式会社の概要＞

所在地：東京都品川区大崎1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー
代表者：代表取締役会長兼社長 金丸 恭文
設立：1989年11月28日
資本金：14億21百万円
社員数：連結 1,222名 単体 676名（平成23年12月期）

本件に関するお問い合わせ先 経営企画部(広報担当) 藤岡・齋藤 TEL 086-221-1057

にんげん大好き—トマト銀行